

令和7年度事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

〈概 況〉

江東西法人会は、公益社団法人としての使命を積極的に果たすことを目的とし、地域企業において適正な申告と納税が行われるよう、各種研修会、説明会、講習会、広報活動及び提言活動のより一層の充実を図るとともに、開催する行事には広く会員以外の一般企業・地域住民にも参加を呼び掛けることに努めた。

〈具体的事業〉

1. 総 務 関 係

総務委員会は当会に設置される各委員会を統括している。

通常総会・合同役員会・新年賀詞交歓会を企画開催し、税を考える週間行事・納税表彰式・江東区民まつりに参画して法人会の特色を生かした活動を展開した。会員交流会を企画運営し、多くの会員が参加した。

新春講演会では、ヨネスケ師匠を招いて「隣の晩ごはんから見える家族の絆」と題した講演会を開催した。

2. 組 織 関 係

公益法人の役員として、会長・副会長9名・専務理事1名・常任理事15名（うち12名はブロック長・部会長）が業務執行理事を務めるとともに、各支部長が理事に就任し、理事総数52名・監事2名の体制で会の運営に当たった。また、事務局は職員3名で事務作業に従事した。

法人会活動の基盤とも言える会員拡大に際しては、役員及び大同生命保険㈱・アフラック生命保険㈱・A I G損害保険㈱の受託三社の尽力により多くの新規加入を得たが、加入会員数が退会会員数を上回ることはできなかった。

豊洲市場の会員増強については、担当副会長を置き、組合を中心に加入活動を行った。会員交流の場として青果市場見学会を開催した。

会員の拡大は財政基盤の面からも会勢維持に不可欠であり、引き続き不断の取組みが必要な事業である。

3. 広 報 関 係

当会の広報誌「ほうじん深川」を年6回発行した。本年度は、「大相撲」をテーマに、表紙では江東区内にある相撲部屋の稽古風景を紹介し、連載コラムでも「はっけよい！深川場所」を掲載した。また、東法連から表彰を受けた。一般の方が多数立ち寄る銀行や店舗等への会報の備付けも継続中である。加えて、ホームページの充実に力を入れ、研修会テキストや動画などの公開の他、様々な行事の告知・報告、税に関する情報等を提供した。

4. 事業研修関係

会員向けの税知識の普及、経済・経営情報の提供を主眼としてきた事業を、会員以外にも広く参加を呼び掛けて開催した。

江東西税務署・東京税理士会江東西支部との共催で「新設法人説明会」及び「決算法人説明会」を計15回開催した。特に「新設法人説明会」では青年部会メンバーが出席し、当会への入会勧奨も実施した。

令和7年9月の秋季研修会では、社会保険労務士の小林聡先生を講師に招いて「働き方改革から働きがい改革へ～人が辞めない会社に変える3つのポイント」と題した研修会を開催した。

各ブロックでは、江東西税務署担当官を講師として、「申告書の簡単なチェックポイントと税務調査」と題した研修会を企画し、4回開催した。

5. 税 制 関 係

令和7年5月、税制委員会が中心となって当会の税制改正要望事項を取りまとめ、東法連に提出した。

例年10月に開催される全国法人会総連合主催の税制改正要望大会は高知県で開催され、当会からも役員が参加した。法人会が採択した提言については、江東区長に提言書を直接渡して実現を働きかけるとともに、広報誌等を通じ広く一般に周知した。

6. 厚生関係

会員企業を対象とし、受託三社と各種保険の普及推進を図り、会員企業の福利厚生の実と経営の安定化に寄与した。また、一般財団法人全日本労働福祉協会と提携して、年2回（9、3月）の健康診断を企画し、会員企業の福利厚生の実に寄与した。

会員の健康維持・増進を図るため「歩く会」を開催し、また、調理師の渡貫淳子先生を招いて「持続可能な未来へ 南極生活から学ぶ環境と食品ロス」と題した「健康講演会」を開催した。

7. 公益事業関係

税に関する活動としては、「江東区民まつり」において、来場者（一般市民）を対象とする「税金クイズ」を実施し、適正な申告・納税とe-Taxの利用推進を呼びかけた。

また、区内小学校3校の卒業生に対し租税教育用の小冊子を配布するなど、税に対する啓蒙活動を行った。

ブロック主催「クラシックコンサート」、「落語会」等を開催し、会員以外の一般参加者（地域住民）の参加も多数得た。

8. 健康経営関係

新たに健康経営委員会を創設し、今後の活動方針について協議した。活動の始めとして健康マージャン大会を開催した。

9. 部会関係

（1）青年部会：役員会を月に一回程度開催し、また研修会等も多数開催した。

江東区民まつりにおいては、子供向け租税教育の一環として「税金かるた」を使用したイベントを計画開催し、税に対する啓蒙活動を行った。令和8年2月には、確定申告の広報の一環として、東陽町、門前仲町においてティッシュ配りを実施した。

また、令和7年11月に開催された全国青年の集い山梨大会へ青年部会役員が参加した。

- (2) 女性部会：「税に関する絵はがきコンクール」の募集活動を行い、受賞作を選定し、江東西税務署・江東西税務懇話会共催で開催された納税表彰式において優秀作品の披露・表彰を行った。江東区長賞を創設した。
- 地域社会への貢献を目的とする事業として「防災研修会」「防犯研修会」を開催した。また、江東区民まつりにおいて、チャリティーバザーを開催し、収益金を江東区社会福祉協議会に寄付した。
- なお、令和7年9月の開催の全国女性フォーラム北海道大会には女性部会役員が参加した。
- (3) 源泉部会：江東西税務署の担当官を講師とした研修会を開催し、部会員だけでなく一般にも参加してもえるよう、幅広い活動に努めた。令和7年10月には会員以外の法人も対象にした年末調整説明会を午前・午後2回開催した。

10. 友誼団体との関係

- (1) 江東西税務署管内の関係民間団体（税理士会、納税貯蓄組合連合会、青色申告会、法人会、間税会、酒類業懇話会、商店会）で構成する江東西税務懇話会のメンバーとして各種事業に参画し、税務行政の円滑な運営に寄与した。
- (2) 江東西税務署管内の優良申告法人として表敬を受けた法人で組織する江東西優申会と緊密な関係を保ち、当会が事務局事務の委託を受けている。
- (3) 江東区内の税務機関、学校及び関係民間団体で構成する江東租税教育推進協議会のメンバーとして、児童・生徒に対する租税教育の推進に寄与した。